

CAIデスク
取扱い及び組立説明書

EBX-12070・14070・16070・18070・
12080・14080・16080・18080

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、
正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読み下さい

- 軍手などで保護してから組み立てて下さい。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意下さい。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定して下さい。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意下さい。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行って下さい。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

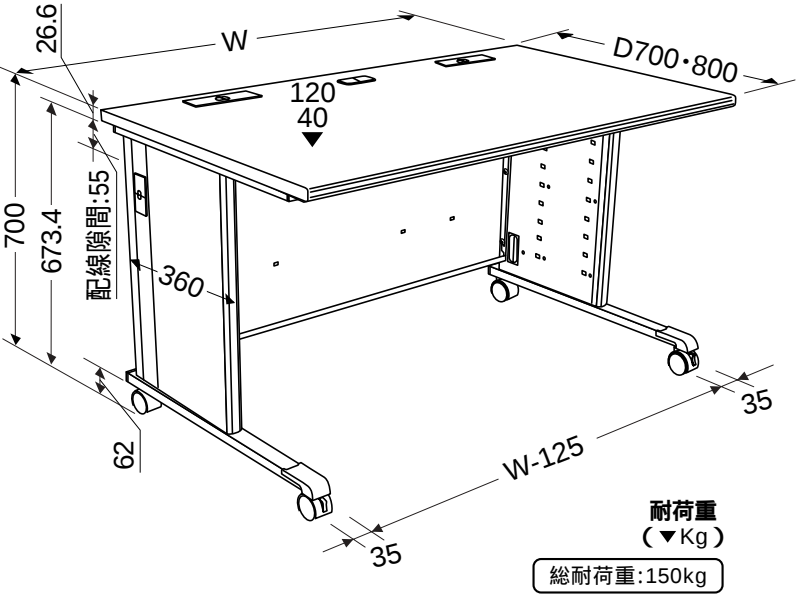
注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行って下さい。

ドライバーを使っての組み立てがあります。

2人以上で作業を行って下さい。

右用と左用とで部材の形状が異なります。組み立て間違いのないようご注意下さい。



	W	D		W	D
EBX-12070	1200	700	EBX-12080	1200	800
EBX-14070	1400	700	EBX-14080	1400	800
EBX-16070	1600	700	EBX-16080	1600	800
EBX-18070	1800	700	EBX-18080	1800	800

- 総耐荷重
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにして下さい
- 平均分布耐荷重(図面中の上の数値)
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にして下さい
- 中心付近耐荷重(図面中の下の数値)
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

商品に関するお問い合わせは

●エレコム 総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

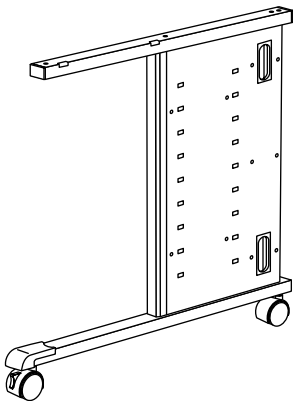
受付時間
9:00～12:00
13:00～18:00

年中無休

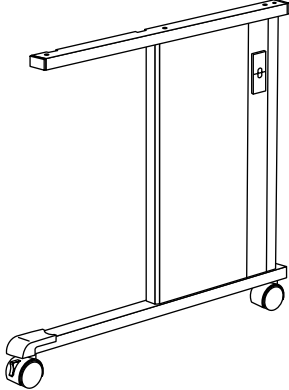
部品一覧

組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認下さい。

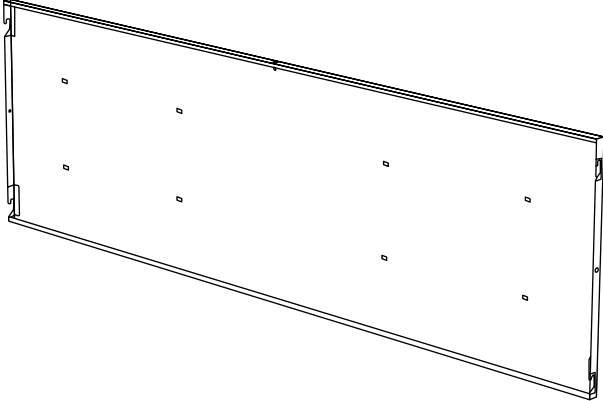
脚(左) 1本



脚(右) 1本

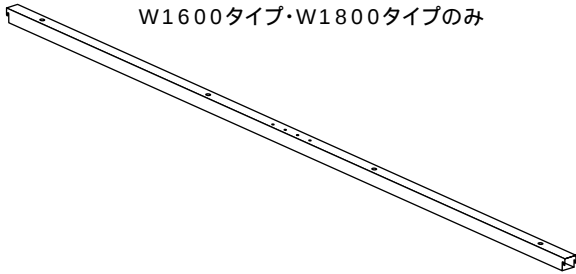


開口パネル 1枚



天板補強 A 1本

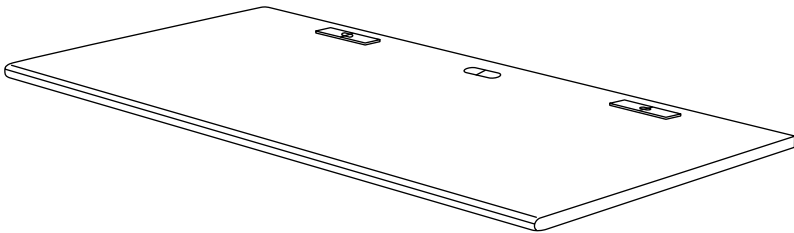
W1600タイプ・W1800タイプのみ



天板補強B 1個



天板 1枚

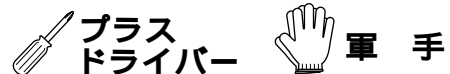


ボルト(M6×40) A 4本	ボルト(M6×10) B 7本	Sワッシャー(M6) C 4個	タッピングネジ(M5×40) D 4本 W1600タイプ・W1800タイプのみ
-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--

組立説明

本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行って下さい。
床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立てて下さい。

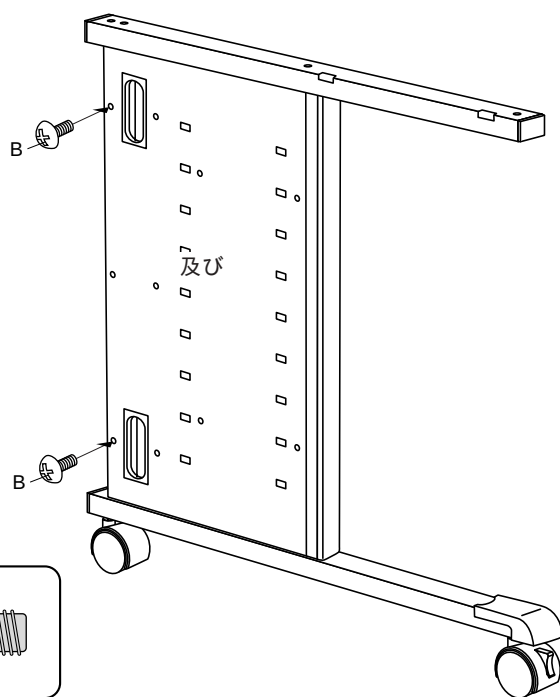
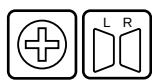
使用する工具 & ご用意いただくもの



! はじめにお読み下さい。メンテナンスパネル(EBXP-○○○)と一緒に組み付けを行う場合は、先にそちらの組立説明書を参照下さい。

1 脚(左)、脚(右) にボルト B を上下2ヶ所、計4ヶ所ゆるく固定します。

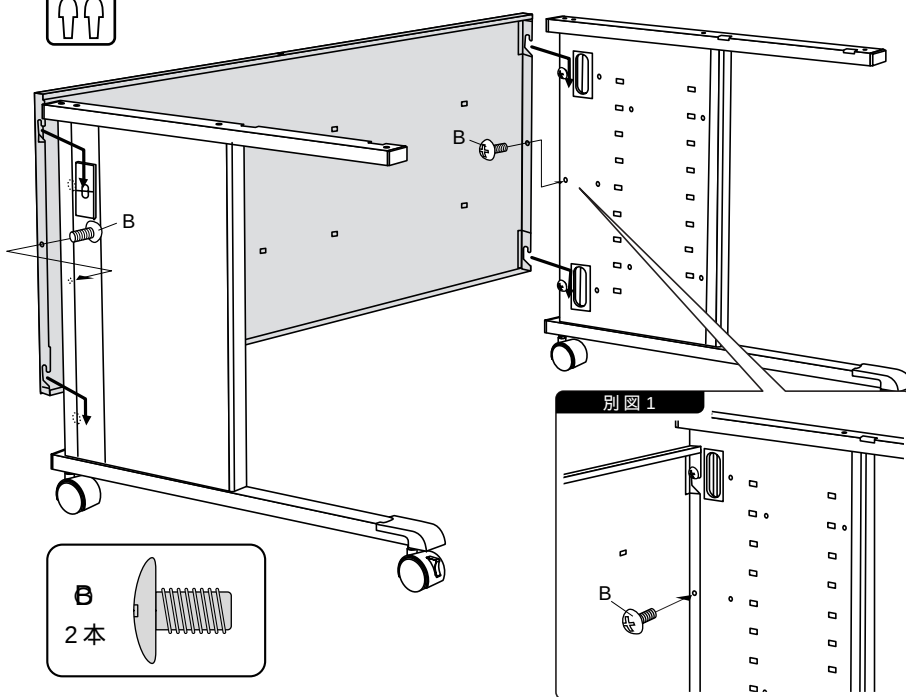
! メンテナンスパネル(EBXP-○○○)を取り付ける場合は、メンテナンスパネルの組立説明書を1度ご参照下さい。



B
4本

2

前項**1**で取り付けしたボルト B に間口パネル を引っ掛けます。
間口パネル を少し浮かせた状態で、中央の穴にボルト B で2ヶ所、ゆるく固定します。(別図1参照)
ゆるく締めておいた全てのボルトを完全に固定します。



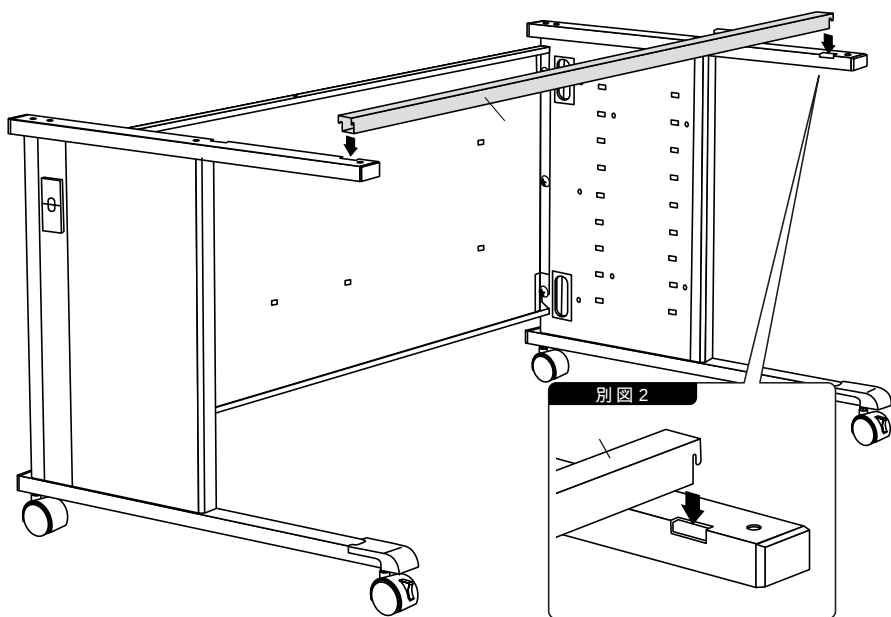
B
2本

別図1

3 ↓ここは、W1600タイプとW1800タイプのみ作業を行います。

天板補強A を脚(左)、脚(右) に差し込みます。(別図2参照)

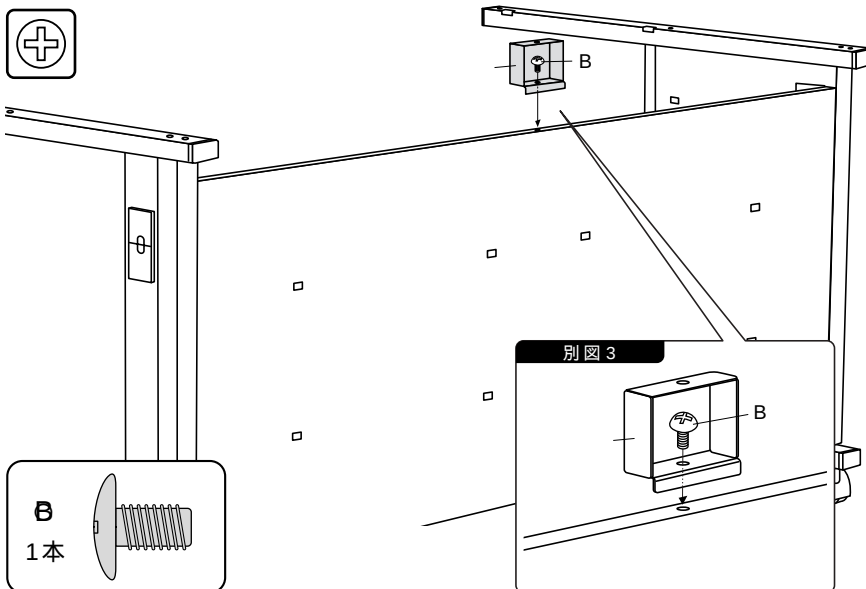
! キーボードテーブル(EBKD-05)を取り付ける場合は、中央の切り欠き部分に差し込んで下さい。



別図2

4

天板補強B を間口パネル にボルト B で完全に固定します。(別図3参照)

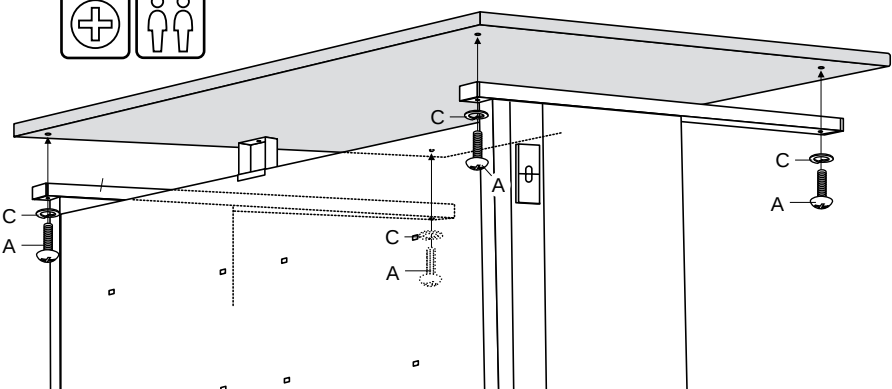


B
1本

別図3

5 天板 を前項**4**で組み上げた本体に載せます。

脚(左)、脚(右) と天板 をボルト A とSワッシャー C で4ヶ所、完全に固定します。



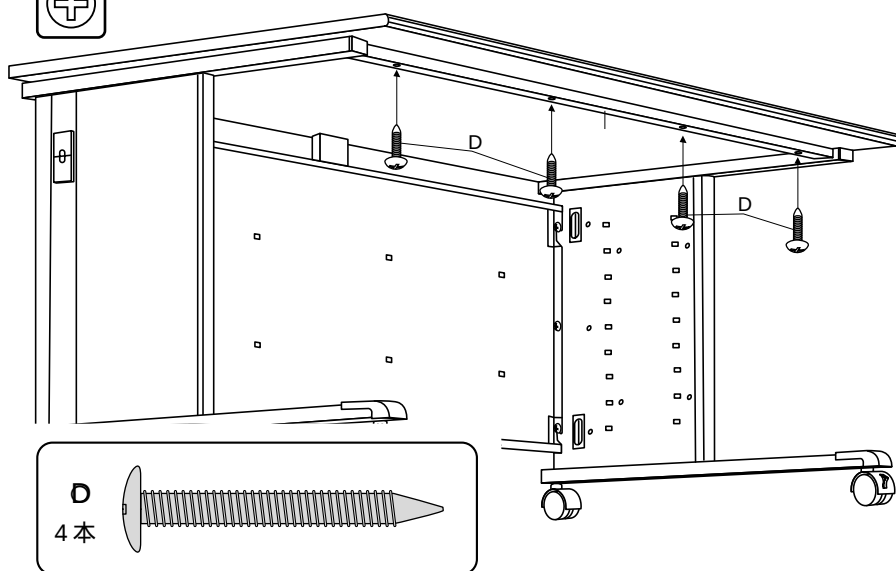
A
4本

C
4個

6

↓ここは、W1600タイプとW1800タイプのみ作業を行います。

工程**3**で取り付けした天板補強A と天板 をネジ D で完全に固定し、組立完了です。



D
4本